

企業動向調査の概要

調査時点：令和6年1月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100社 【製造業56、建設業14、運輸業6、卸・小売業12、サービス業12】

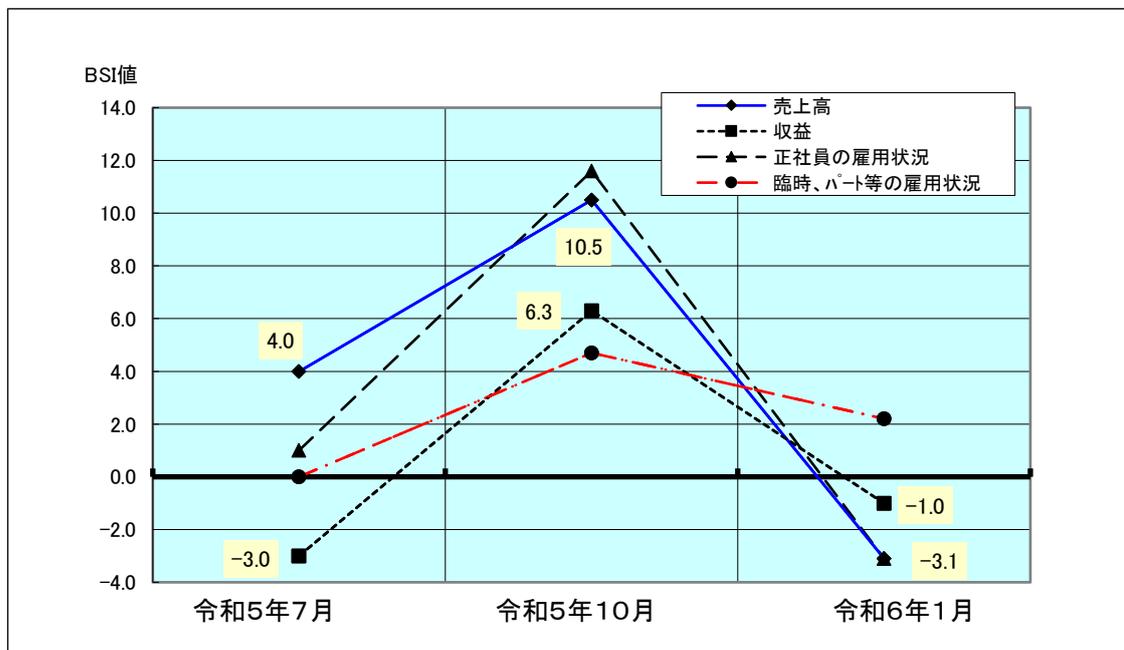
回答企業： 97社 【製造業54、建設業14、運輸業6、卸・小売業11、サービス業12】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：13.6ポイント下降し、△3.1ポイントになった。
- ☞「収益」：7.3ポイント下降し、△1.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：14.7ポイント下降し、△3.1ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：2.5ポイント下降し、2.2ポイントになった。

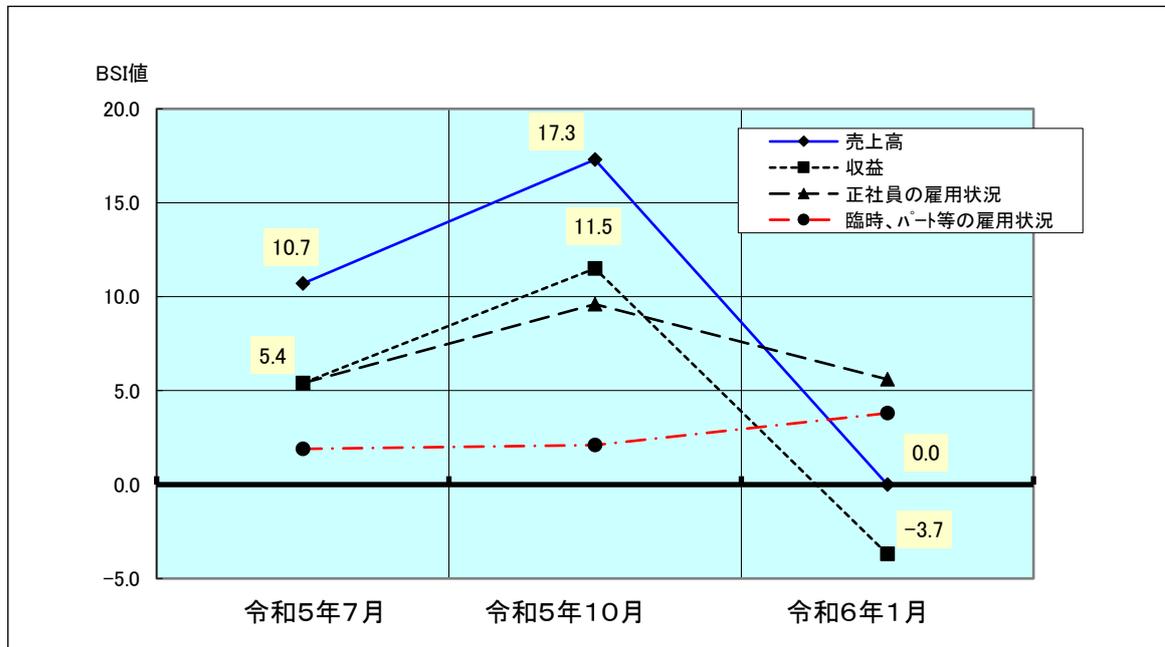


《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、卸・小売業、サービス業でプラス、製造業、建設業でマイナス、運輸業で±0になり、全体ではマイナスであった。
- ・「収益」は、BSI 値が、運輸業、卸・小売業、サービス業でプラス、製造業、建設業でマイナスになり、全体ではマイナスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が、製造業でプラス、建設業、運輸業でマイナス、卸・小売業、サービス業で±0になり、全体ではマイナスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、製造業、サービス業でプラス、運輸業でマイナス、建設業、卸・小売業で±0になり、全体ではプラスであった。

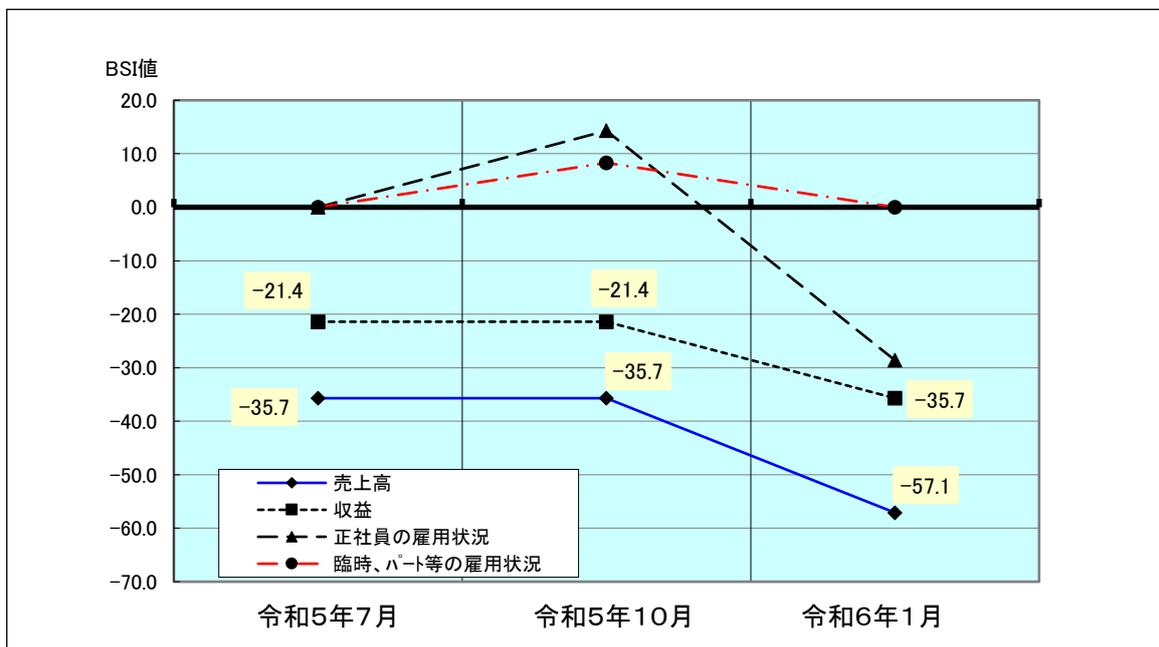
【製造業】

- ☞「売上高」：17.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「収益」：15.2ポイント下降し、 $\Delta 3.7$ ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：4.0ポイント下降し、5.6ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：1.7ポイント上昇し、3.8ポイントになった。



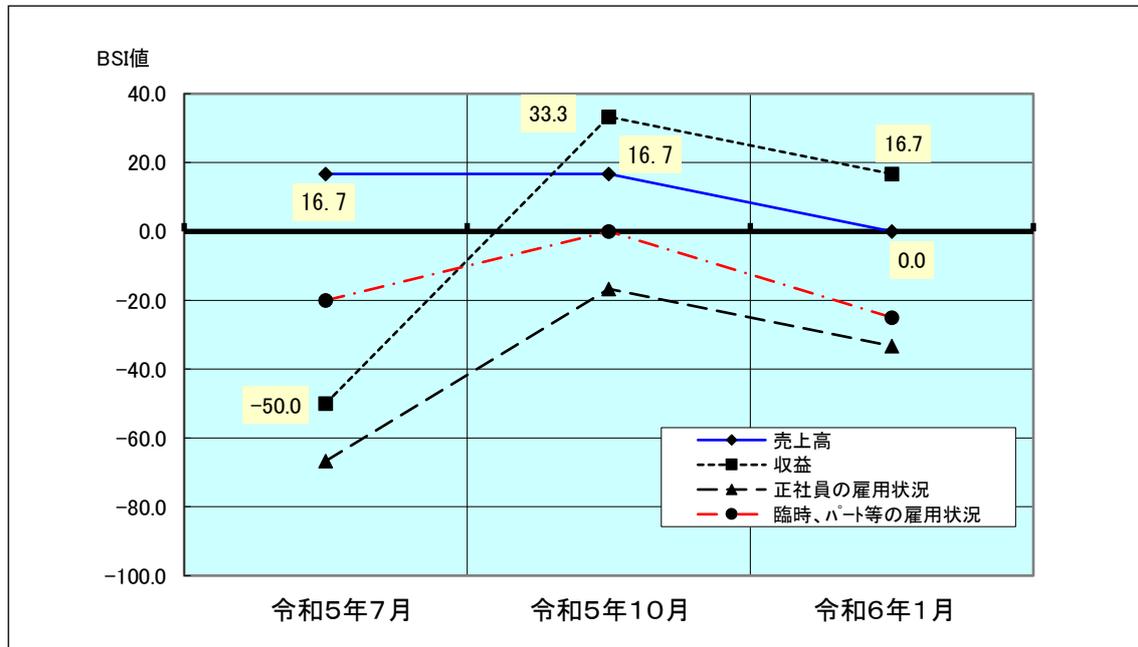
【建設業】

- ☞「売上高」：21.4ポイント下降し、 $\Delta 57.1$ ポイントになった。
- ☞「収益」：14.3ポイント下降し、 $\Delta 35.7$ ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：42.9ポイント下降し、 $\Delta 28.6$ ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：8.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。



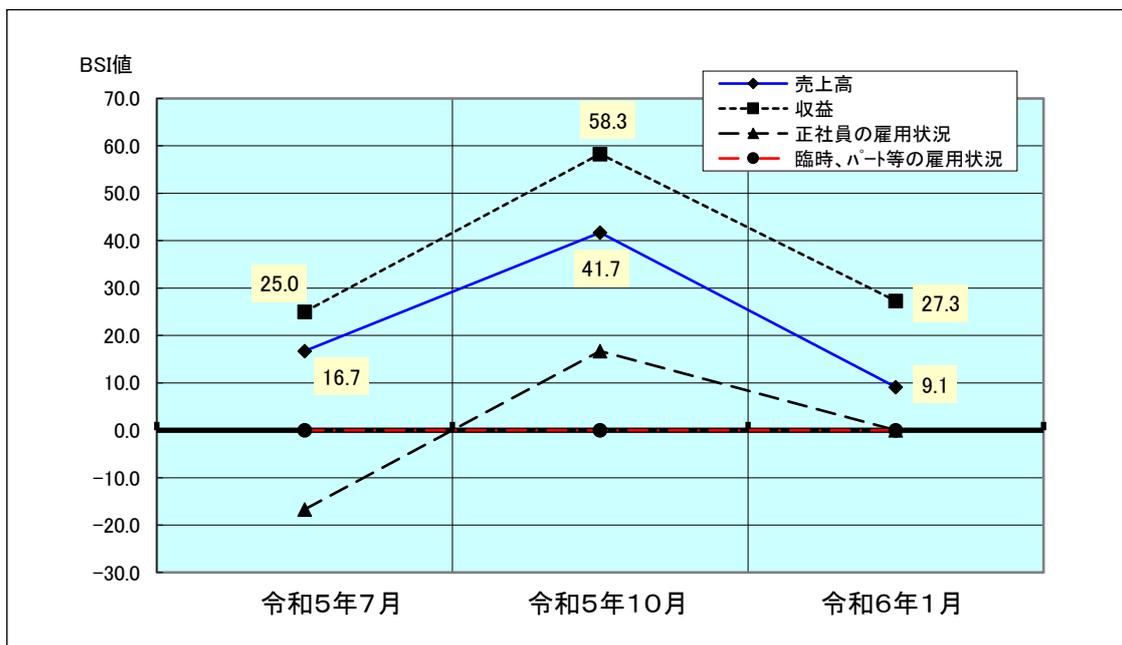
【運輸業】

- ☞「売上高」：16.7ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「収益」：16.6ポイント下降し、16.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：16.6ポイント下降し、△33.3ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：25.0ポイント下降し、△25.0ポイントになった。



【卸・小売業】

- ☞「売上高」：32.6ポイント下降し、9.1ポイントになった。
- ☞「収益」：31.0ポイント下降し、27.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：16.7ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：変わらず、0.0ポイントであった。



【サービス業】

- ☞「売上高」：36.4ポイント上昇し、36.4ポイントになった。
- ☞「収益」：72.7ポイント上昇し、18.2ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：27.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：15.0ポイント下降し、10.0ポイントになった。

